

どこでもいつでも24時間!スマートフォンかPCで簡単お申込み!

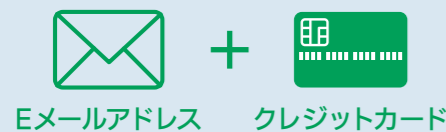
契約者/被保険者 契約者=被保険者 契約年齢 20歳~69歳 プラン② 40歳~69歳 プラン③ 60歳~69歳

保険期間・保険料払込期間 終身 保険料払込方法 クレジットカード払・月払

※保険期間の始期の属する月の翌月1日が契約日となるため、69歳の方は誕生日の1か月前までにお申込みください。
※保険料は契約日時点での満年齢で決まります。(被保険者の誕生日によっては、保険料が変わることがあります)

ご用意いただくもの

契約者ご本人のEメールアドレスと
クレジットカードをご用意ください。
※口座振替はできません。



次のクレジットカードがご利用いただけます。



※上記を満たすクレジットカードであっても一部ご利用できない場合がございます。
また、カードの種類によってはご本人であることを証明する書類(本人確認書類)のアップロードが必要です。

お申込みの流れ

まずはお申込みページへアクセス!



お申込み手続きはWEBで完結!

メールアドレス登録/お客さま情報の入力

重要事項の確認/告知情報の入力

お支払い情報の入力



お申込みにあたって
ご注意ください



この保険は非喫煙者専用の商品です。過去1年以内に、
喫煙(電子タバコ等を含む)したことがある場合は、お申込みできません。

●お仕事の内容・健康状態・保険ご加入状況などによっては、ご契約をお引き受けできない場合があります。

このパンフレットは商品の概要を説明しています。詳細については
「ご契約のしおり・約款」「ご契約に際しての重要事項(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

SOMPOひまわり生命保険株式会社

〒163-8626 東京都新宿区西新宿6-13-1
新宿セントラルパークビル
<公式ウェブサイト>https://www.himawari-life.co.jp

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先

お問い合わせはお気軽に

0120-105-252

平日9:00~18:00 / 土曜9:00~17:00(日曜、祝日、12/31~1/3は除く)

HL-P-A-21-00815(2021.11.11)B1084(21.11)DNP
(21110025) [891757]-0200



SOMPOひまわり生命

あなたが健康だと、だれかがうれしい。

2021年12月

吸わんとく がん保険

終身がん保険(C1)

WEB申込み限定!

がんと
診断
されたら



毎年*1 100万円*2

回数無制限 (1年に1回限度)

がんの
治療
期間中



毎月*1 10万円*2

通算120か月限度

(手術・放射線治療・入院は 通算給付限度を超えてお支払いします。)

タバコを吸わない人だけおトク。

毎年*1、毎月*1、受け取れるがん保険。

お申込みは、24時間

いつでもどこでもネットで完結!

吸わんとく がん保険はネット限定商品です



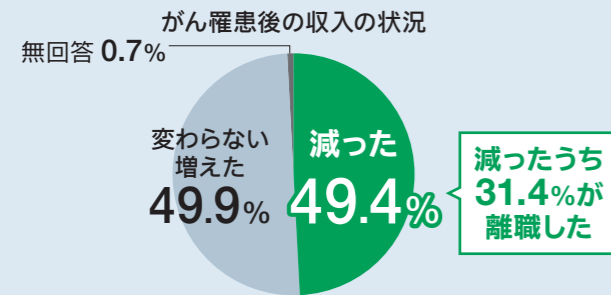
*1 支払事由に該当する限り

*2 プラン①の場合

本当に欲しかったがんの備えをカタチにした、これからのがん保険。

がん治療時に心配な
収入の減少に備えたい

2人に1人ががんで収入減



東京都福祉保健局 平成31年3月
東京都がん医療等に係る実態調査結果

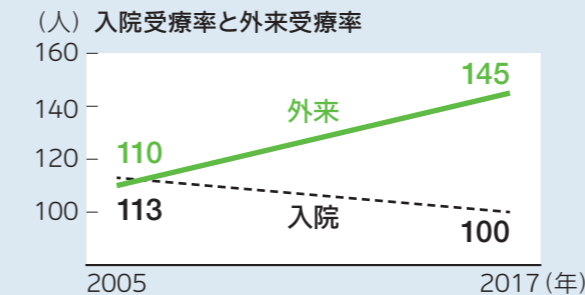
治療費以外の費用も
カバーして欲しい

こんな費用がかかります



入院・通院にかかわらず
保障して欲しい

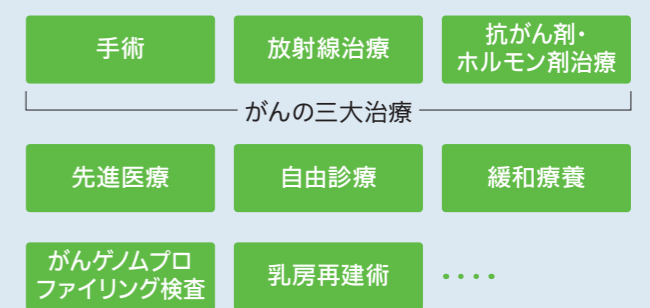
がんは通院で治療できる時代



厚生労働省 平成29年 患者調査 悪性新生物の外来受療率および入院受療率の推移(人口10万対)

自分にベストな治療を
心おきなく選びたい

三大治療以外にも選択肢はさまざま



そこで! /

そこで! /

収入減や治療費以外の費用をしっかりサポート

がん診断給付金

回数無制限
(1年に1回限度)

毎年*1 **100万円***2



- 初めてがんと診断されたとき
- 再発・転移が見つかったとき
- 新たながんが見つかったとき
- 治療が続いているとき

支払事由に該当する限り、毎年100万円*2のがん診断給付金が受け取れます



支払回数
無制限
(1年に1回限度)

幅広い治療を入院・通院にかかわらず保障

がん治療給付金

通算120か月限度
(手術・放射線治療・入院なら
通算給付限度を超えてお支払いします。)

毎月*1 **10万円***2



- 手術
- 放射線治療
- 抗がん剤・ホルモン剤治療
- がんゲノムプロファイリング検査
- 緩和療養
- 入院 (日帰り入院も対象)

所定のがん治療を受けた月ごとに、がん治療給付金が受け取れます

自由診療による治療もしっかりカバー

自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金

通算12か月限度
自由診療の
抗がん剤・ホルモン剤治療
毎月*1 **20万円***2

自由診療乳房再建給付金

自由診療による
乳房再建術
1乳房につき1回 **10万円***2

*1 支払事由に該当する限り *2 プラン①の場合

上皮内がんも保障!

いずれの保障もすべてのがんが対象です。



お申込みできるのはタバコを吸わない非喫煙者の方のみとなります。
過去1年以内に喫煙(電子タバコ等を含む)したことがある場合はお申込みできません。

保障内容:こんなときにお支払いします

●保険期間・保険料払込期間:終身 ●この保険は終身がん保険(C1)です。●死亡保険金、契約者配当金および解約返戻金はありません。

\\手厚く備えたい/ \\バランス重視/ \\保険料を抑えたい/

	お支払事由	プラン①	プラン②	プラン③
がん診断給付金	1回目 被保険者の生存中に、初めてがん 医師により診断確定されたとき	100万円	50万円	50万円
	2回目以降 被保険者の生存中に、直前のがん診断 給付金の支払事由に該当した日から1年 経過後、新たにがん医師により診断 確定されたとき(再発・転移を含む) またはがん治療が継続しているとき*1			
<p>回数無制限 (1年に1回限度)</p>				
がん治療給付金 *2	がんの治療を直接の目的とする つぎのいずれかに該当したとき	所定のがんの治療を受けた月ごとに		
	<p>①手術 ④緩和療養</p> <p>②放射線治療 ⑤入院</p> <p>③抗がん剤・ホルモン剤治療 (がんゲノムプロファイリング検査を含む)</p>	1か月につき 10万円	1か月につき 10万円	1か月につき 5万円
<p>通算120か月限度 (①②⑤は通算給付限度を超えてお支払いします。)</p>				
自由診療抗がん剤・ ホルモン剤治療給付金 *3	がんの治療を直接の目的とするつぎのい ずれかの抗がん剤治療・ホルモン剤治療 を受けたとき(がん治療給付金の支払対象と なるものを除きます。)	所定のがんの治療を受けた月ごとに		
	<p>①先進医療*4</p> <p>②患者申出療養*4</p> <p>③がんを適応症として厚生労働大臣に 承認されているもの</p> <p>④欧米で承認されたもの</p>	1か月につき 20万円	1か月につき 20万円	1か月につき 10万円
<p>通算12か月限度</p>				
自由診療乳房 再建給付金	がんの治療に伴う乳房再建術を受けた とき(がん治療給付金の支払対象となるも のは除きます)	10万円	10万円	5万円
	1乳房につき1回			

▶各給付金について詳しくは5~6ページをご覧ください。

*1 がん治療が継続しているときは、以下のいずれかに該当した
場合をいいます。がんが、治療したことにより認められない状態
である場合を除きます。

【がん診断給付金の2回目以降の支払事由に該当とみなすケース】

- 1.がん治療のために入院を開始したとき
- 2.がん治療のための入院を継続しているとき
- 3.がん治療のための外来治療を受けたとき
(がんの消滅・破壊などを直接の目的とした、①手術療法、②放
射線療法、③化学療法または④疼痛(とうつう)緩和療法のい
ずれかの治療が引き続き必要と認められる場合に限りま
す。)
- 4.がん治療のために在宅医療による緩和療養を受けたとき

*2 同一の月に、複数のがん治療給付金の支払事由に該当する
ときは、その月の最初に支払事由に該当した日をもって支払事由に
該当したものとみなし、重複して支払いません。

*3 同一の月に、複数自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金の
支払事由に該当するときは、その月の最初に支払事由に該当した日
をもって支払事由に該当したものとみなし、重複して支払いません。

*4 先進医療・患者申出療養とは、厚生労働大臣が定める施設基準
および医療技術または個別に認める医療技術に該当するものを
いい、療養を受けた日現在に規定されているものに限りま
す。そのため、対象となる医療技術・施設基準は変動します。

月払保険料表

●保険期間・保険料払込期間:終身 ●クレジットカード払

■男性

契約年齢 (歳)	プラン①	プラン②	プラン③
20	1,620	プラン②は40~69歳の方のみ お申込みいただけます。	プラン③は60~69歳の方のみ お申込みいただけます。
21	1,660		
22	1,710		
23	1,770		
24	1,830		
25	1,890		
26	1,950		
27	2,020		
28	2,090		
29	2,170		
30	2,250		
31	2,320		
32	2,400		
33	2,490		
34	2,590		
35	2,690		
36	2,790		
37	2,900		
38	3,000		
39	3,130		
40	3,250	2,190	
41	3,390	2,280	
42	3,530	2,370	
43	3,670	2,470	
44	3,830	2,580	
45	4,000	2,690	
46	4,180	2,810	
47	4,360	2,930	
48	4,550	3,060	
49	4,760	3,200	
50	4,970	3,340	
51	5,200	3,490	
52	5,440	3,650	
53	5,680	3,810	
54	5,940	3,990	
55	6,210	4,170	
56	6,470	4,350	
57	6,760	4,540	
58	7,050	4,740	
59	7,350	4,940	
60	7,660	5,150	3,830
61	7,990	5,380	3,995
62	8,320	5,600	4,160
63	8,670	5,840	4,335
64	9,020	6,090	4,510
65	9,390	6,330	4,695
66	9,750	6,590	4,875
67	10,120	6,850	5,060
68	10,500	7,110	5,250
69	10,880	7,380	5,440

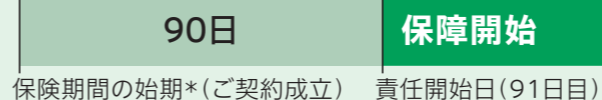
■女性

2021年12月現在(単位:円)

契約年齢 (歳)	プラン①	プラン②	プラン③
20	2,010	プラン②は40~69歳の方のみ お申込みいただけます。	プラン③は60~69歳の方のみ お申込みいただけます。
21	2,080		
22	2,140		
23	2,210		
24	2,290		
25	2,350		
26	2,430		
27	2,510		
28	2,590		
29	2,680		
30	2,770		
31	2,850		
32	2,940		
33	3,020		
34	3,110		
35	3,200		
36	3,290		
37	3,380		
38	3,470		
39	3,560		
40	3,630	2,630	
41	3,710	2,690	
42	3,790	2,740	
43	3,860	2,790	
44	3,920	2,840	
45	3,980	2,880	
46	4,030	2,910	
47	4,070	2,930	
48	4,110	2,960	
49	4,140	2,970	
50	4,180	2,980	
51	4,220	3,010	
52	4,260	3,030	
53	4,300	3,050	
54	4,350	3,080	
55	4,410	3,110	
56	4,480	3,150	
57	4,550	3,200	
58	4,640	3,250	
59	4,720	3,300	
60	4,810	3,350	2,405
61	4,890	3,400	2,445
62	4,970	3,460	2,485
63	5,050	3,510	2,525
64	5,140	3,560	2,570
65	5,220	3,610	2,610
66	5,290	3,650	2,645
67	5,360	3,690	2,680
68	5,420	3,730	2,710
69	5,480	3,760	2,740

がんに関する保障の開始について

がんに関する保障の開始(責任開始日)は、保険期間の始期*の
属する日から起算して91日目となります。



*申込み・告知・クレジットカードの有効性等の確認がすべて完了
した日となります(ご契約の引受けを当社が承諾した場合)。
●責任開始日の前日までにがんが診断確定されていた場合は、
ご契約者兼被保険者がその事実を知っている・いないにか
かわらず、保険契約は無効となります。

各給付金のご説明

がん診断給付金

がんと医師により診断確定された場合、**がん診断給付金**をお受取りいただけます。また、再発や転移、継続治療(入院・外来治療)などに該当した場合でも同額をお受取りいただけます。

回数無制限

(1年に1回限度)

〈お支払事由〉 1回目

被保険者の生存中に、初めてがんと医師により診断確定されたとき

〈お支払事由〉 2回目以降

被保険者の生存中に、直前のがん診断給付金の支払事由に該当した日から1年経過後、新たにがんと医師により診断確定されたとき(再発・転移を含む)またはがん治療が継続しているとき*1

がん診断給付金 1年に1回限度

100万円
プラン①の場合

*1 がん治療が継続しているときは、以下のいずれかに該当した場合をいいます。がんが、治療したことにより認められない状態である場合を除きます。

【がん診断給付金の2回目以降の支払事由に該当とみなすケース】

1. がん治療のために入院を開始したとき
2. がん治療のための入院を継続しているとき
3. がん治療のための外来治療を受けたとき
(がんの消滅・破壊などを直接の目的とした、①手術療法、②放射線療法、③化学療法または④疼痛(とうつう)緩和療法のいずれかの治療が引き続き必要と認められる場合に限りです。)
4. がん治療のために在宅医療による緩和療養を受けたとき

*2 同一の月に、複数のがん治療給付金の支払事由に該当するときは、その月の最初に支払事由に該当した日をもって支払事由に該当したものとみなし、重複して支払いません。

*3 先進医療とは、厚生労働大臣が定める医療技術・施設基準に該当するものをいい、療養を受けた日現在に規定されているものに限りです。そのため、対象となる医療技術・施設基準は変動します。患者申出療養とは、公的医療保険制度に基づく患者申出療養を行うことが認められている保険医療機関で受けた療養のことをさします。

*4 詳しくは約款別表「抗がん剤治療・ホルモン剤治療」をご覧ください。
*5 公的医療保険制度における医科診療報酬点数表により、検体検査実施料(検体提出時または結果説明時)が算定されるがんゲノムプロファイリング検査をさします。がんゲノムプロファイリング検査に関する給付金の支払時に入手する情報は「検査有無、検査実施日および結果判明日」のみです。具体的な遺伝情報は入手しません。

*6 詳しくは約款別表「対象となる疼痛緩和薬」「対象となる神経ブロック」「在宅医療」をご覧ください。

*7 厚生労働大臣による製造販売の承認時に、被保険者が診断確定されたがんの治療に対する効能または効果が認められたものに限りです。ただし、がんゲノムプロファイリング検査により選定されたものは除きます。

がん治療給付金

がんの治療を目的としてつぎのいずれかに該当した場合、お支払事由に該当する月ごとに**がん治療給付金***2をお受取りいただけます。

通算120か月限度(1か月に1回)

①手術 ②放射線治療 ⑤入院は
通算給付限度を超えてお支払いします。

〈お支払事由〉

- | | | | |
|----------------|---|---|--|
| ① 手術 | 所定の手術
(先進医療*3・骨髄移植を含む) | ④ 緩和療養 | 所定の疼痛緩和薬(オピオイド鎮痛剤)を用いた緩和療養、所定の入院または在宅医療による緩和療養*6 |
| ② 放射線治療 | 所定の放射線治療
(先進医療*3を含む) | ⑤ 入院 | 所定の入院 |
| ③ 抗がん剤・ホルモン剤治療 | 所定の抗がん剤治療・ホルモン剤治療*4
またはがんゲノムプロファイリング検査*5 | ●公的医療保険対象の乳房再建術を受けた場合には、その該当した日にかん治療給付金のお支払事由に該当したものとみなします。 | |



がん治療給付金

1か月につき

10万円

プラン①の場合

自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金

通算12か月限度
(1か月に1回)

がんの治療を目的としてつぎのいずれかの抗がん剤治療・ホルモン剤治療*4を受けた場合、お支払事由に該当する月ごとに**自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金**をお受取りいただけます。
(がん治療給付金のお支払対象となる抗がん剤治療・ホルモン剤治療を除きます。)

自由診療抗がん剤・
ホルモン剤治療給付金

1か月につき
20万円
プラン①の場合

〈お支払事由〉

- | | |
|------------|-------------------------------|
| ① 先進医療*3 | ③ がんを適応症として厚生労働大臣に承認されているもの*7 |
| ② 患者申出療養*3 | ④ 欧米で承認されたもの |

●自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金が支払われる抗がん剤治療・ホルモン剤治療を受けた日が同一の月に2回以上あるときは、その月の最初に抗がん剤治療・ホルモン剤治療を受けた日に自由診療抗がん剤・ホルモン剤治療給付金のお支払事由が生じたものとみなします。

自由診療乳房再建給付金

一乳房につき
1回限度

がんの治療に伴う乳房再建術を受けた場合、**自由診療乳房再建給付金**をお受取りいただけます。
(がん治療給付金のお支払対象となる乳房再建術を除きます。)

自由診療乳房再建給付金

一乳房につき
10万円
プラン①の場合

参考 抗がん剤治療について

抗がん剤治療

薬が血液から全身に回るため、全身に対して効果が期待できます。副作用があることもありますが、最近では副作用の少ない治療薬の開発が進んでいます。

薬物療法には、抗がん剤を使用する治療法のほか、**分子標的薬**や**免疫チェックポイント阻害薬**、**ホルモン療法薬**を使用する治療法などがあります。

日本で未承認の治療薬などもあり、**経済的な負担が生じる**ことがあります。

- 右記の費用は薬剤料のみであり、検査料などの諸費用は含まれておりません。薬剤料(薬価)は定期的に見直しが行われており、変動することがあります。
- 右記の費用は高額療養費制度利用前の金額であり、高額療養費制度が適用される場合があります。
- 費用例はがん研有明病院監修のもと、作成しています。医療機関・診断内容・治療内容によって異なりますのでご注意ください。

例 分子標的薬

がん細胞のたんぱく質や遺伝子をターゲットとして効率よく攻撃し、がん細胞の増殖を抑えたり、破壊する治療薬です。

- [条件] ●乳がん(体重50kgの患者の場合)
●処方:トラスツズマブ
●治療スケジュール:
3週間ごとに18回治療を行った場合

総額:約216万円
(自己負担3割の場合:約65万円)

- トラスツズマブの投与量は体重によって異なります。費用は外来治療の場合ですが、医療機関によっては3日ほどの入院治療が必要になる場合もあります。

患者申出療養制度

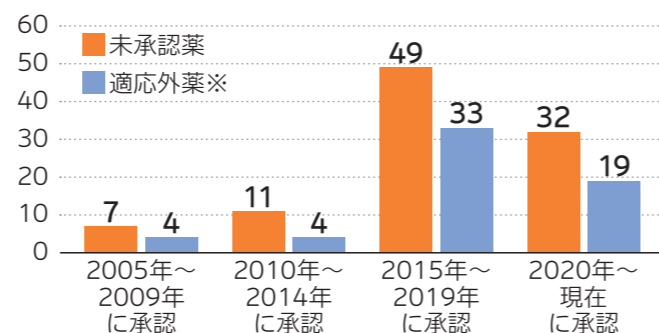
患者申出療養制度は、未承認薬などを迅速に保険外併用療養として使用したいという困難な病気と闘う患者の思いに応えるため、**患者からの申出を起点とし、安全性・有効性などを確認しつつ、できる限り身近な**

医療機関で受けられるようにする制度です。この制度を用いると、公的医療保険と併用して未承認薬などの先進的な治療を受けることができます。

欧米で承認された抗がん剤(日本で未承認の薬など)

欧米で承認された薬剤が**日本で承認されるまでには数か月から数年程度かかる**ため、未承認薬を使う治療は「**自由診療(全額自己負担)**」となります。未承認薬は1か月の薬剤費が100万円を超えるものが多く、中には1,000万円を超えるものもあります。

■米国か欧州で承認され、日本未承認または適応外であるがん領域の医薬品数とその推移



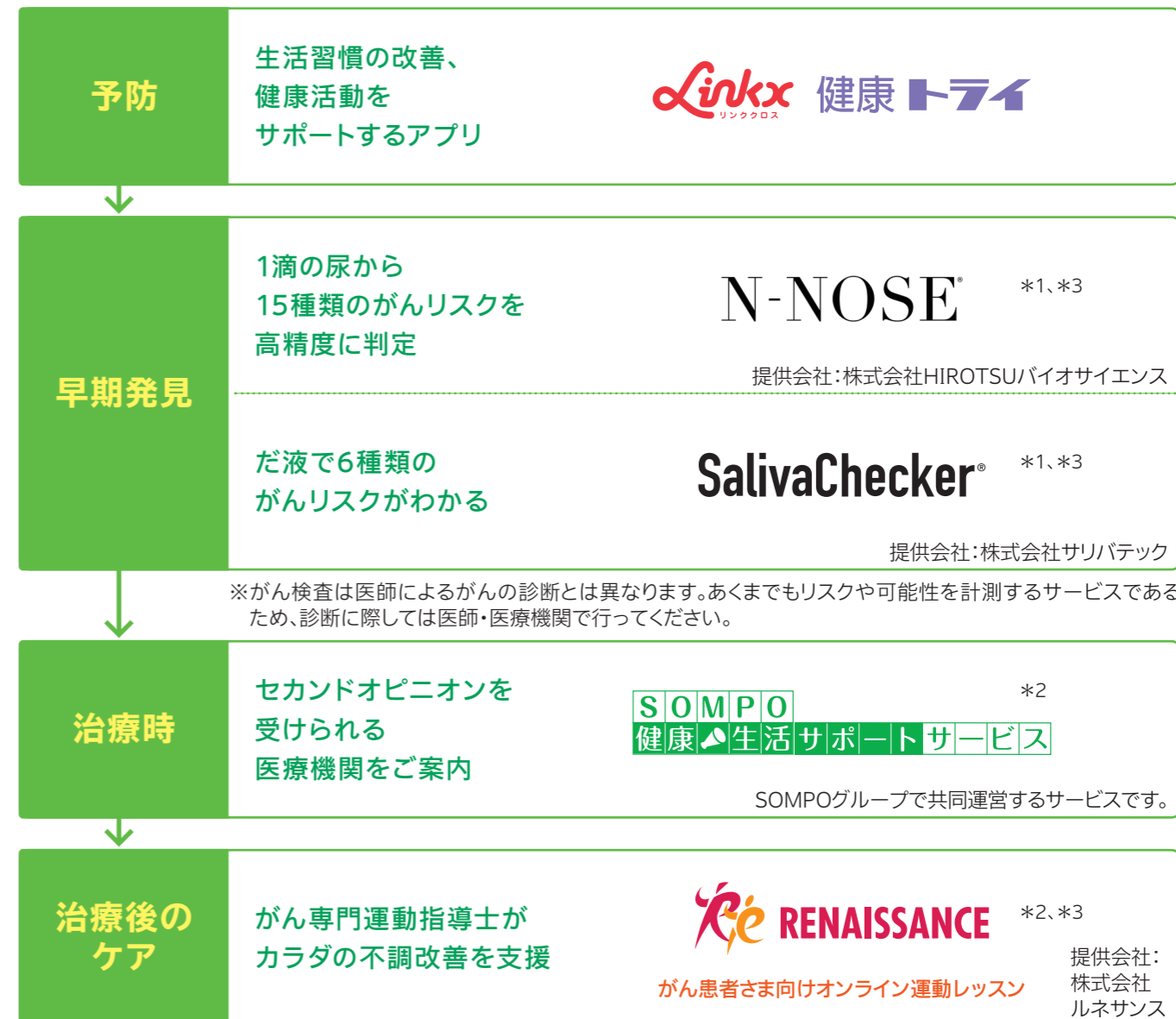
●2021年2月28日時点での情報に基づいています。(のべ数) 国立がん研究センター 「国内で薬機法上未承認・適応外である医薬品について」 「がんにそなえるBOOK(当社作成)」より抜粋

※欧米および日本で承認されているが、適応症が異なり、日本では一部の適応症に使用できない薬剤のことをいいます。

サポートサービス/インシュアヘルス

がんサポートサービスのご紹介

がん予防・早期発見・万が一の保障・治療後のケアまで、トータルにサポートします。



※がん検査は医師によるがんの診断とは異なります。あくまでもリスクや可能性を計測するサービスであるため、診断に際しては医師・医療機関で行ってください。

- 上記は2021年12月時点での内容です。各サービスは予告なく変更または終了することがあります。
- *1 マイリンククロスご登録者さま向けサービスです。

- *2 当社の保険契約にご加入中のご契約者さま・被保険者さま・そのご家族(2親等以内)の方向けサービスです。
- *3 当社が提携する各企業のサービスを提供するものです。

保険が人を健康にする Insurhealth®(インシュアヘルス)の時代へ。

SOMPOひまわり生命は、万が一の保障だけでなく、毎日の健康も応援する「健康応援企業」として、保険本来の機能(Insurance)に、健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせた、従来にない新たな価値「Insurhealth®(インシュアヘルス)」を提供しています。

マイリンククロス(Webサービス)とは

当社が運営する登録制のWebサービスです。保険のご契約者さまはマイリンククロスのアカウントから住所変更など各種お手続きが可能です。

※吸わんとく がん保険にお申込みいただく場合は、お手続き時にアカウントが開発されます。



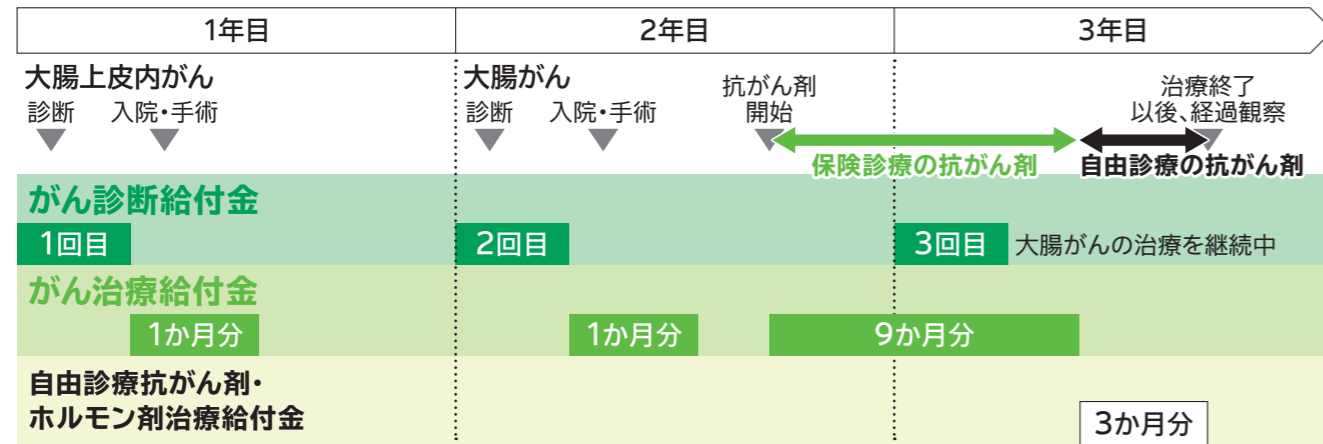
お支払い事例

大腸がん治療 (ステージ0・ステージⅢ)のお支払い事例

男性に多いがん

50歳男性 プラン①の場合

健康診断で精密検査が必要となり、内視鏡検査を実施した結果、大腸上皮内がん(ステージ0)と診断。その後内視鏡手術と2日間(同月内)入院しました。1年後、内視鏡検査を実施し、新たに大腸がん(ステージⅢ)と診断。大腸がんの手術と17日間(同月内)入院しました。手術後1年間にわたって抗がん剤治療を行いました。(保険診療の抗がん剤治療9か月間、自由診療の抗がん剤治療を3か月間)



がん診断給付金	100万円 × 3回	▶ 300万円
がん治療給付金	保険診療の入院・手術・抗がん剤治療 10万円 × 合計11か月	▶ 110万円
自由診療抗がん剤・ ホルモン剤治療給付金	自由診療の抗がん剤 20万円 × 3か月	▶ 60万円

お受取総額
470万円

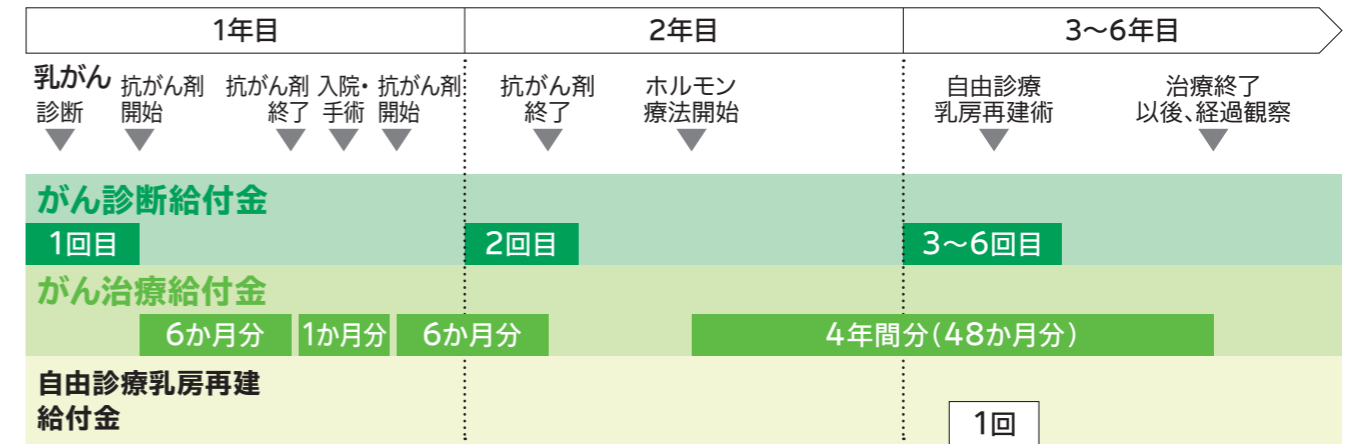
- お支払いの可否は、最終的には診断書の内容等により判断させていただきます。
- 記載している事例は、あくまでも一例であり、実際の治療内容には個人差があります。

乳がん治療 (ステージⅢ)のお支払い事例

女性に多いがん

40歳女性 プラン①の場合

右乳房のがんと診断後、手術の前に半年間の抗がん剤治療でがんを小さくしてから右乳房全摘出術を受け、14日間(同月内)入院。その後、再度抗がん剤治療を半年間、ホルモン療法を4年間行いました。(自由診療による乳房再建術も1回実施)



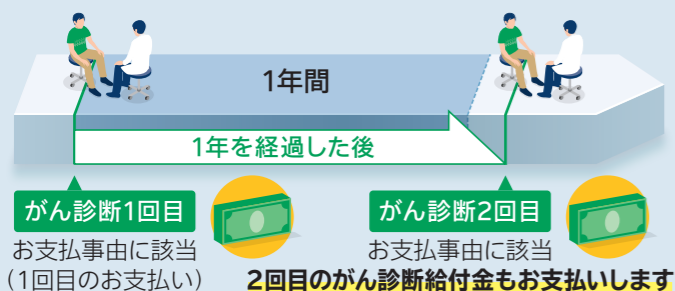
がん診断給付金	100万円 × 6回	▶ 600万円
がん治療給付金	保険診療の抗がん剤・入院・手術・ホルモン療法 10万円 × 合計61か月	▶ 610万円
自由診療乳房再建給付金	10万円	▶ 10万円

お受取総額
1,220万円

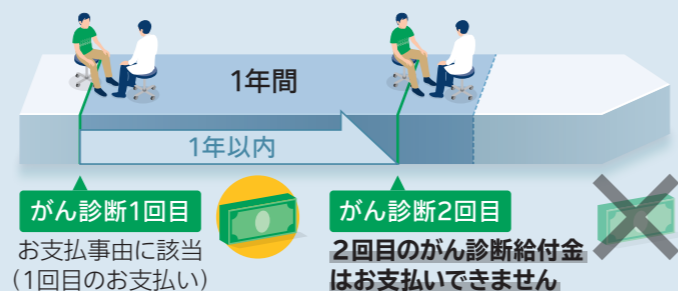
- お支払いの可否は、最終的には診断書の内容等により判断させていただきます。
- 記載している事例は、あくまでも一例であり、実際の治療内容には個人差があります。

2回目以降の がん診断給付金 お支払いについて

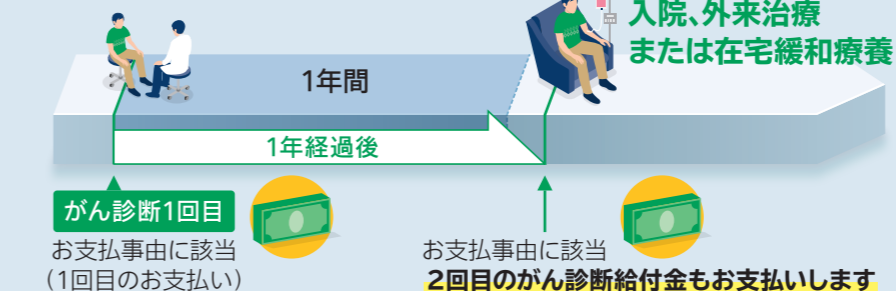
ケース1 前回のがん診断給付金のお支払事由に該当した日から起算して1年を経過した後、新たにがんを診断確定された場合、2回目のがん診断給付金もお支払いします。



ケース2 前回のがん診断給付金のお支払事由に該当した日から起算して1年以内に新たにがんを診断確定された場合、2回目のがん診断給付金はお支払いできません。



ケース3 前回のがん診断給付金のお支払事由に該当した日から起算して1年を経過した後、がんに対する治療を目的とした、入院、外来治療*または在宅緩和療養を受けた場合、2回目のがん診断給付金もお支払いします。



なお、ケース2の場合でも、前回のがん診断給付金の支払事由に該当した日から起算して1年経過後に入院、外来治療*または在宅緩和療養を受けた場合は、がん診断給付金をお支払いします。

- *「手術療法」「放射線療法」「化学療法」「疼痛緩和療法」のいずれかの治療が引き続き必要です。
- 該当した日において治癒または寛解状態でない場合に限りです。